

## 総合調整会議の概略（2014. 5. 7）

○日時：平成26年5月7日（水） 8：50 ～ 9：20

○場所：栗東市役所3階談話室

○出席者：市長、副市長、教育長、部長等

### <会議内容>

#### 1. 市長の指示事項

##### 市長からの指示

- ・今年度、9名少ない職員体制となっているが、職員への心配りや声かけなど部内へ周知するとともに、総務課とも十分連携して対応すること。
- ・連休中に、被災した下戸山の五百井（いおのい）神社において、掘り起こされた神輿が巡行されたことが報道機関に取り上げられたと聞いている。各部において、休暇中の取材対応など、現状の把握と連絡体制を確認し、適切に対応できるようにすること。
- ・安養寺山の災害復旧事業について、緊急時の連絡体制や工事進捗状況の情報共有化など、適切に対応すること。
- ・広域幹線道路など道路網整備について、進捗状況や後継プランとの関係など、進捗状況などの情報を整理し、各部が連携して対応すること。

#### 2. 報告事項

##### 【案件名】旧中央公民館に係る今後の対応方針について

→ 元気創造政策課長から説明

区分：了解

##### 【案件名】後継プラン推進に係る課題と関係部署について

→ 建設部理事から説明

区分：了解

##### 【案件名】社会保障・番号制度推進体制について

→ 総務部長から説明

- ・本市において、マイナンバー（社会保障・番号制度）の導入に当たり、実施すべき事務が多岐にわたることから、その推進体制について報告するものである。
- ・市は3つの役割を担うことになり、①個人番号の交付主体（住民担当課関連業務）と②社会保障・税に係るサービス提供者（社会保障担当課、税務担当課関連業務）③源泉徴収義務者としての個人番号利用者（一法人として、職員に対し使用者等として個人番号を取り扱う業務）が想定される。
- ・今後の取り組みについて、栗東市社会保障・税番号制度連絡会議設置規程（案）により、推進体制を構築し、各所属の役割や責任を明確にし、制度の導入・運用に求められる膨大な事務作業を行う。予算関係は、平成26年度の当初予算では、予算化していないことから、必要額を精査の上、9月議会での補正予算対応を予定している。平成27年度分については、平成27年度当初予算で予算化する予定である。
- ・平成27年10月に個人番号通知、平成28年1月に個人番号利用開始、平成29年1月に情報提供ネットワークシステム運用開始とマイ・ポータル運用開始、平成29年7月に自治体との情報連携開始のスケジュールで進めていく。

[市長]

- ・各部で協力して対応し、円滑に導入できるよう取り組むこと。

[健康福祉部理事]

- ・「栗東市社会保障・税番号制度連絡会議作業部会（仮称）」に子ども発達支援課が入っていないが、何か理由があるのか。

[総務部長]

- ・確認する。

**区分：了解**

### 3. 閉会

#### 副市長からの挨拶

- ・新年度に入って1ヶ月が経った。部内職員への目配りについて、特に新規採用職員や異動のあった職員に対して、声かけなどをすること。
- ・5月は、市税の納付書などの発送時期である。封入間違いなど、単純なミスが起こらないよう、十分にチェックを行い、適切に対応すること。

以上